

33	都市整備局	スムーズビズの推進（快適通勤対策）	
事業概要	<p>満員電車の混雑緩和は、社会の生産性向上のための重要な課題であることから、柔軟な働き方を可能とする時差出勤やテレワーク等の取組と連携して、多くの方々に快適な通勤を体感してもらう取組を、「時差Biz」と銘打ち、平成29年度から実施している。</p> <p>また、平成31年1月から、時差Bizと、東京2020大会の交通混雑緩和に向けた交通需要マネジメント（TDM）、テレワークなどの取組を「スムーズビズ」と総称して一体的に推進し、大会期間中の交通混雑の緩和はもとより、新しいワークスタイルや企業活動の東京モデルの確立を目指している。</p> <p>取組内容としては、広報やイベントを一体的に展開し、東京2020大会の交通混雑緩和に向けた効果的なメッセージを広く都民や企業に段階的に発信することで、機運醸成や取組への参加促進を図っている。</p>		
これまでの経過	<p>○平成31年1月25日：スムーズビズに取り組むことを公表</p> <p>○平成31年4月12日：ロゴ及びキックオフイベント実施を公表</p> <p>○令和元年5月29日：キックオフイベント開催 ・スムーズビズ取組拡大に向けた機運醸成</p> <p>○令和元年7月1日：スムーズビズ推進期間PRイベント （国のテレワーク・デイズ2019プレイベントと共催） ・大会1年前の機運醸成と「スムーズビズ推進期間」の取組促進をPR</p> <p>○令和元年7月22日～9月6日：スムーズビズ推進期間 ・大会1年前のトライアルとして、企業等が、テレワーク、時差出勤、業務に関連する配送の工夫など、交通混雑緩和に向けた取組を実施 ・都庁も、出勤・出張の抑制やテレワークの一斉実施など、大会本番を想定した重点的な取組を実施</p>		
現在の進行状況	<p>令和元年11月18日に、スムーズビズ推進期間の結果公表イベントを開催。期間中に積極的に取り組んで頂いた企業を「スムーズビズ推進大賞」として表彰し、大会に向けた交通混雑緩和や働き方改革に資する企業の多様な取組事例を発信する等している。</p>		
今後の見通し	<p>・令和2年1月14日～31日に、「冬のスムーズビズ実践期間」を設け、企業等に、期間中における多様な働き方の実践をしていただく予定である。</p> <p>・スムーズビズの取組を推進し、大会時の混雑緩和はもとより、柔軟な働き方や快適な通勤を可能とし、人材確保や生産性向上にも繋がる多様なワークスタイルがレガシーとして定着することを目指していく。</p>		
問い合わせ先	<p><スムーズビズに関すること> 都市整備局 都市基盤部 調整課</p> <p><時差Bizに関すること> 都市整備局 都市基盤部 交通企画課</p>		<p>電話</p> <p>03-5388-3317</p> <p>03-5388-3321</p>